

我々は毎日の生活に必要な品を廉価で販売し、より豊かな文化生活の実現に寄与することを目的とする。

経営理念の実現に向かう具体的な方向性を示すため、グループビジョンを定めています。

アクシアル リテイリング グループビジョン



グループ各社や個々人が自律的に技量を磨き、全体では調和のとれた活動を行うことで、今まで以上のマスメリットを創出し、お客様に新たな価値をご提供します。

①品質経営

TQM活動の推進により、商品・サービスとそれを支える仕組みの「品質」を向上し、お客様・地域・社会からより信頼される企業を実現します。

②環境経営

事業活動を通じて環境課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

③健康経営

健康的なライフスタイルを実現できる商品・サービスの提供を通じて、お客様の健康づくりのサポートを行います。

従業員の健康増進と働きやすい職場づくりを推進し、長く安心して働ける環境を実現します。

④技術革新への対応

日々進歩する様々な技術の活用にも果敢に挑戦し、お客様の利便性と生産性を飛躍的に向上させます。

⑤人づくり

自らチャレンジし、変革を起こせるイノベティブな人材を育成します。

人材育成を通じて地域・社会の発展にも貢献します。

営業概要



ライフラインとしての役割を果たし お客様に豊かさ・楽しさ・便利さを提供いたします

2021年は、いまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、外出の自粛が呼び掛けられる中、多くのお客様は自宅や職場から近い店舗で買い物をするという生活スタイルが定着しつつあります。人の動きが停滞する一方、オンラインの活用が急速に進むなど、IT技術による社会の変革は想像を超えて加速しています。この異常事態はスーパーマーケットの存在意義という本質を問い続ける契機となり、あらためて私たちは地域の暮らしを「守り」、日々の生活レベルを「育む」産業であることに確信を持ちました。

当社では、「広げよう支援の輪 がんばろう!日本。」のローガンの下、産地・市場・卸事業者等の販路拡大を支援する活動を行って来ました。その活動は、新潟県内の食材を中心としたお弁当「がんばろう!新潟エール弁当」の販売へ発展し、売上金の一部を新潟県へ寄付いたしました。フレッセイでは、地元の蔵元様とご家庭でも飲食店同様に特別な日本酒を楽しんでいただく「地酒の力」の取り組みを進めました。お客様からも必要不可欠な産業として認められ、多くの激励のお言葉を頂戴しました。これからも当社は、ライフラインとしての役割を果たすと共に、お客様に豊かさ・楽しさ・便利さを提供してまいります。

新グループビジョンの実現に向けた活動も2年目を迎えました。品質経営、環境経営、健康経営、技術革新への対応、人づくりを基本政策に掲げ、協働・創造・挑戦をグループ一体となって取り組みます。

品質経営では、この度「日本品質奨励賞 TQM奨励賞受賞」を小売業として初めて受賞しました。当社の受賞によりTQMは小売業でも活用は十分可能で、業績向上にもつながる活動であることが証明されたと考えています。小売業界へのTQMの浸透により業界全体の生産性改善につながることを期待しています。

環境経営では、「第1回新潟SDGsアワード 大賞」を受賞しました。ワンウェイプラスチック問題の対応や食品ロスの削減など環境課題への対応に加え、持続可能な社会の実現に向け、事業活動を通じて社会の課題解決に取り組みます。

健康経営では、だしの旨みで塩分量を抑えた「だし香る」シリーズ、毎日三食の野菜摂取を提案する「365×3 サラダライフ」、良質な脂質を含む魚料理が

手軽に食べられる「魚菜屋」など当社独自の取り組みを強化しています。

技術革新への対応では、AI型自動発注を牛乳や豆腐などの日配品で開始し、発注時間が短縮され品切れが改善されました。また、原信ネットスーパーをより簡単な操作でお買い物ができるようにリニューアルをし、QR・バーコード決済の可能な店舗を増やすなど、お客様の利便性を高める取り組みを進めてきました。ますます加速するIT技術による社会の変革に柔軟に対応してまいります。

人づくりでは、グループ会社の人事交流を更に進めてノウハウを共有し、人材の育成につとめています。

昨年は、新潟県五泉市に原信寺沢店、栃木県足利市にフレッセイ足利南店をオープンしました。ドミナント化を進め、「規模」と「機能」と「人材」3つの基盤を整えることでチェーンストアとしてのマスメリットをお客様に還元し、経営理念の実現を目指してまいります。

この度「CSRレポート2021」を発行いたしました。皆様からのご理解やご支援をひきつづき賜りますようお願い申し上げます。

アクシアル
リテイリング
株式会社
代表取締役社長
原和彦

